

聖霊なる神が

聖霊なる神が わたしの
歌を 賛美に 変えてくださる

このくちびるは 神をたたえる
このくちびるは イエスをたたえる

「なんと素晴らしい」

なんと素晴らしい

あなたの愛は

くもより高く 天より高く

ほめよ イエスを

あがめよ イエスを

このいのちにまさる 主の愛は

新聖歌15番 「われらの御神は」

- 1 われらの御神(みかみ)は 天地(あめつち)統(す)べます
くにぐにしまじま 喜びたたえよ
- 2 みいつの光は 世界を照らせり
大地はかしこみ 御前(みまえ)に震(ふる)えり
- 3 誰(たれ)かは逆らう 御神の御業(みわざ)に
誰(たれ)かはなみする 御神の御旨(みむね)を
- 4 よろずの君(きみ)らよ 御前にひれ伏せ
すべての力は 御神のものなり
- 5 天(あめ)にも地(つち)にも み歌ぞ聞こゆる
「われらの神こそ まことの神なれ」

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌316番 「御言葉なる」

1 御言葉なる 光のうち 主と共に歩まば
行く道すじ 照らしたまわん より頼む われらに

* げに主はより頼みて 従(したご)う者を 恵みたまわん

2 み顔の笑み 輝くとき 雲 霧(きり)は消え行き
疑いなく 憂いもなし より頼む われらに (*)

3 祭壇に行き 身も心も ささぐると 同時に
喜びをば 満たしたまわん より頼む われらに (*)

4 いかにかよき 交わりぞや 妨(さまた)ぐる ものなし
昼も夜も りんざいあり より頼む われらに (*)

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの
おお みかみに

ときわに たえせず
みさかえあれ
みさかえあれ
アーメン